

RAV4 PHEV モデリスタバージョン

フロントスポイラー 取付要領書

(品番 : D2531-63910-** / MSD41-42007-**/42008) 型式 : 全車 AXAP54-ANX#B# 設定グレード : 全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
 本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
 取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか確認して下さい。
- 車両が動かないよう、エンジンを切り、車止め等をして作業して下さい。
- 開梱時、同梱部材の有無、製品本体の不具合が無い、取り付け前に確認して下さい。
- フロントスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へフロントスポイラーを取り付ける際は、**左右1名ずつ2名で作業**を行ってください。
 また、仮組み等の際、マスキングテープ等で車両への傷つき防止対策を実施して下さい。
- 重要** ■ 両面テープの接着力促進剤として必ず脱脂後、両面テープ用プライマーを塗って下さい。取り付けが確実に行えます。(PAC プライマー N-200 を本品に同梱)
 プライマーの効果を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行ってください。
- 両面テープ用プライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープ用プライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗布面以外をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。(必ずマスキングしなるべく細かい番手で行ってください。)
- ボディーコートが塗布されている車両は、脱脂作業を行っても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。
 ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行って下さい。
- 重要** ■ 両面テープの圧着を充分に行ってください。49N (5kgf) 以上
- 重要** ■ フロントバンパー下面部、タイヤハウス折返し部のビス本締めは、両面テープ貼付け後、3時間以上放置後、行ってください。

取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両に確実に装着されているか確認して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか確認して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか確認して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
 (両面テープの剥がれ、車両とフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)

取付要領書には下記マークを使用しております。



注意

この取付は特に重要な項目です。必ず読んでお守り下さい。
 守らないと傷害や事故につながるおそれがあります。



アドバイス

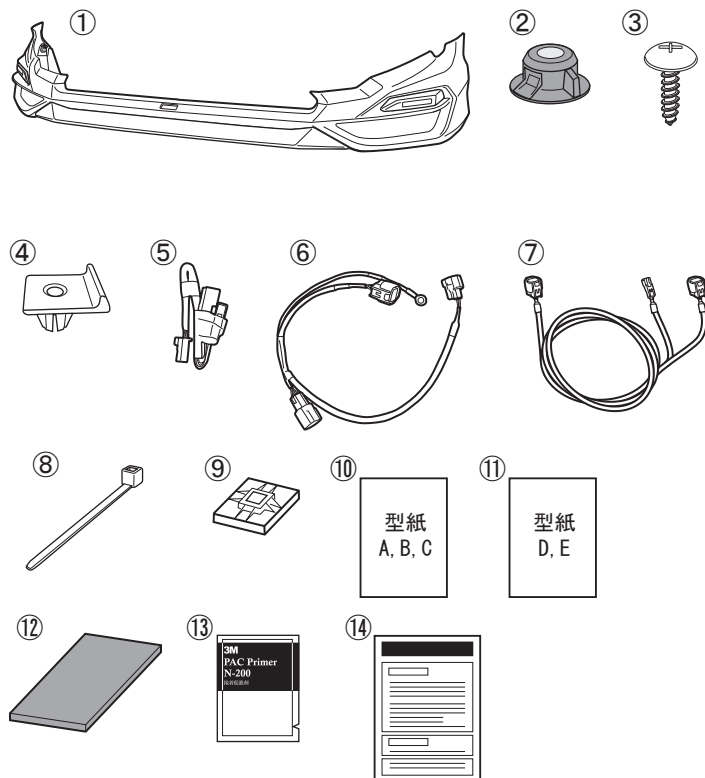
この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

モデルスタバージョン

フロントスポイラー

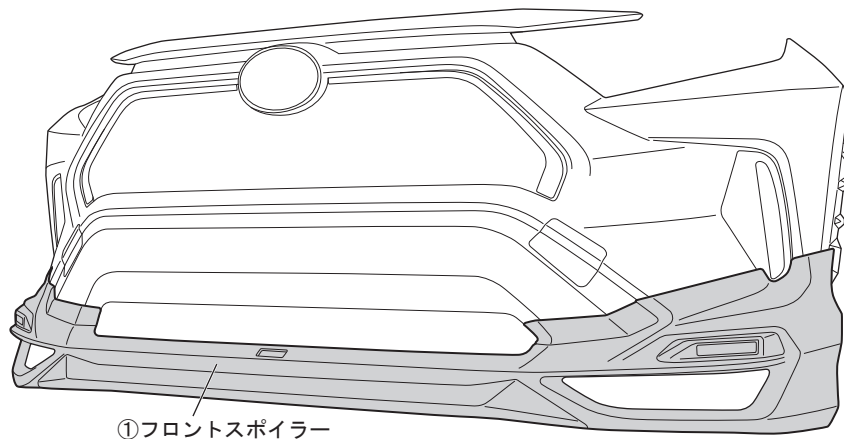
品番：D2531-63910-**
MSD41-42007-**

構成部品



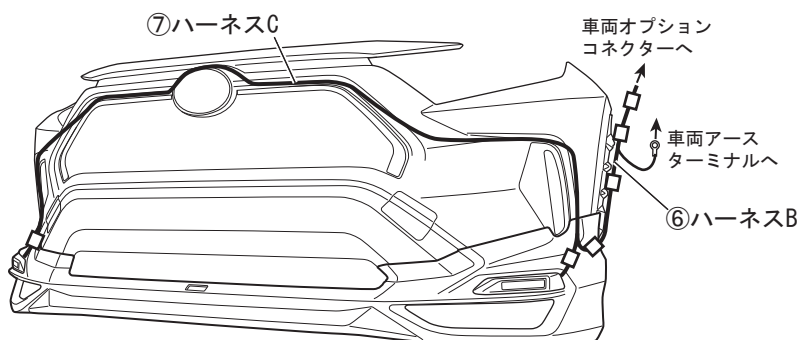
No.	品 名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	タッピングスクリュー (6×16)	4
④	グロメット	4
⑤	ハーネスA (室内用)	1
⑥	ハーネスB (エンジンルーム用)	1
⑦	ハーネスC (LED接続用)	1
⑧	タイラップ	1 1
⑨	タイラップベース	3
⑩	型紙A, B, C (RH/LH)	1
⑪	型紙D, E (RH/LH)	1
⑫	クッションテープ	3
⑬	PACプライマー N-200	1
⑭	取付要領書	1

取付概要

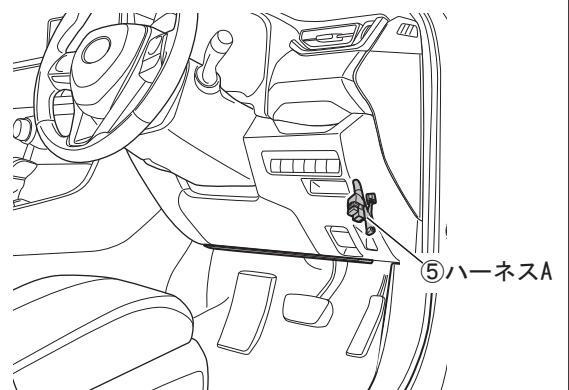


配策イメージ図

[エンジンルーム側]



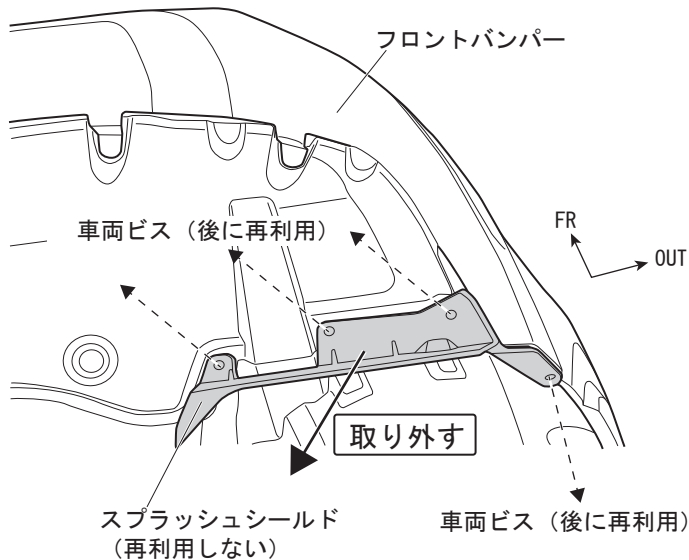
[室内側]



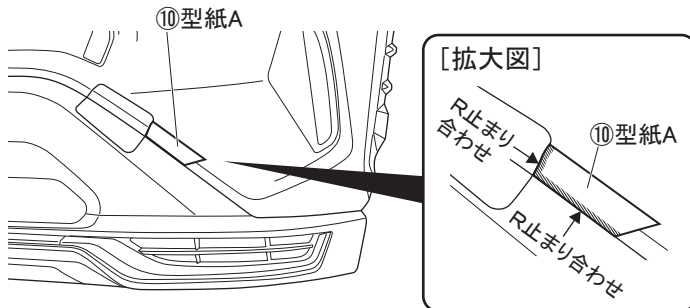
取 付 手 順

(1) フロントバンパーの加工

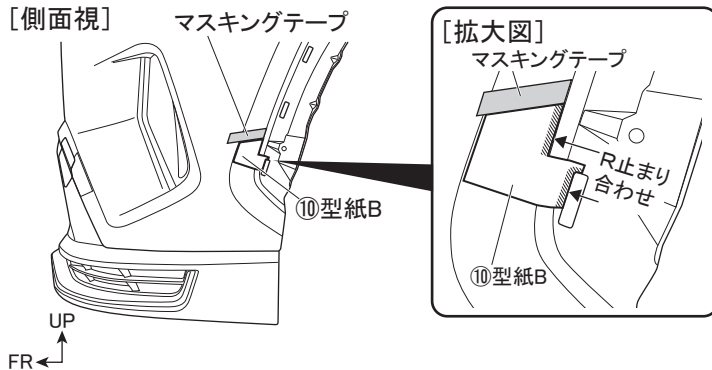
1
[下面視]



3



4、5
[側面視]



- ・ この取付手順は左側で示してあります。右側も同じ要領で作業してください。
- ・ 各車両パーツ脱着は、車両修理書を参照してください。

1. 修理書に従い、車両からフロントスプラッシュシールドを取り外す。(左右各1ヶ所)

! 注意

※取り外したスプラッシュシールドは再利用しません。
※取り外した車両ビス (左右各4個) は再利用しますので、紛失しないよう、ご注意ください。

2. バッテリーの(一)端子を取り外し、修理書に従い、車両からフロントバンパーを取り外す。

! 注意

※取り外した車両部品およびビス類、クリップ類は再利用しますので紛失しないよう、ご注意ください。

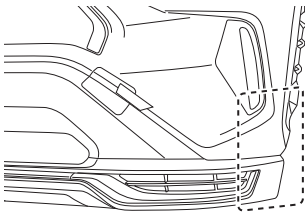
3. 左図のようにフロントバンパー前面に⑩型紙Aを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

4. 左図のようにフロントバンパー側面に⑩型紙Bを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

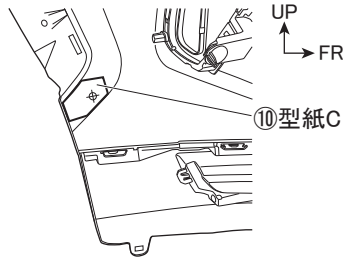
5. ⑩型紙Bの「位置合わせ」に合わせてフロントバンパー側面に取り付け高さ用のマスキングテープを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

6. ⑩型紙Bを剥がす。(左右各1ヶ所)

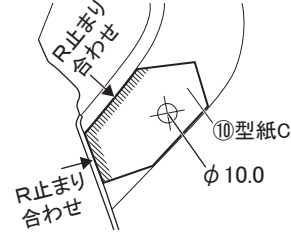
7、8



[裏面視]



[拡大図]



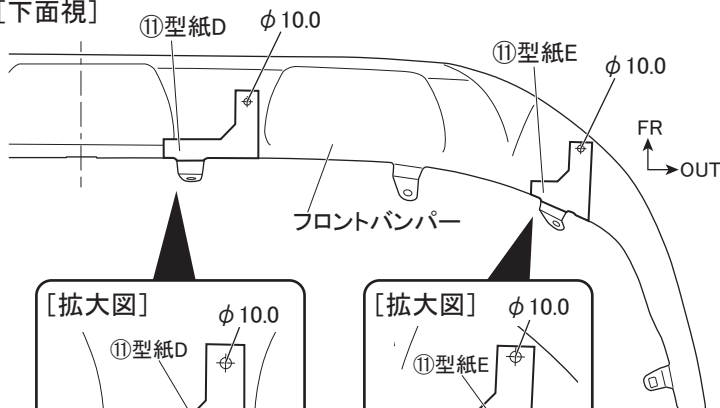
7. 左図のようにフロントバンパー側面裏側に⑩型紙Cを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

8. ⑩型紙Cの穴あけ位置に合わせてφ3.0→φ6.0の順に下穴をあけ、φ10.0の本穴をあける。(左右各1ヶ所)

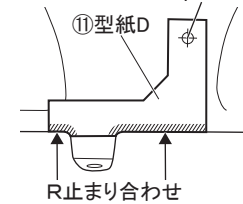
9. ⑩型紙Cを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各1ヶ所)

10、11

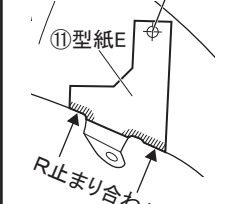
[下面視]



[拡大図]



[拡大図]



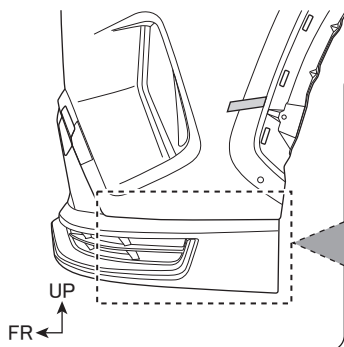
10. 左図のようにフロントバンパー下面に⑪型紙D、Eを貼り付ける。(左右各2ヶ所)

11. ⑪型紙D、Eの穴あけ位置に合わせてφ3.0→φ6.0の順に下穴をあけ、φ10.0の本穴をあける。(左右各2ヶ所)

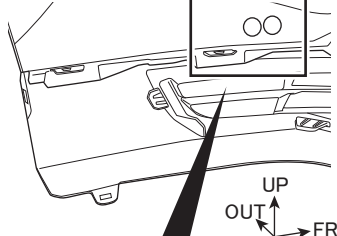
12. ⑪型紙D、Eを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各2ヶ所)

13

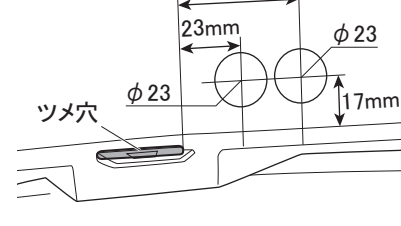
[側面視]



[裏面視]

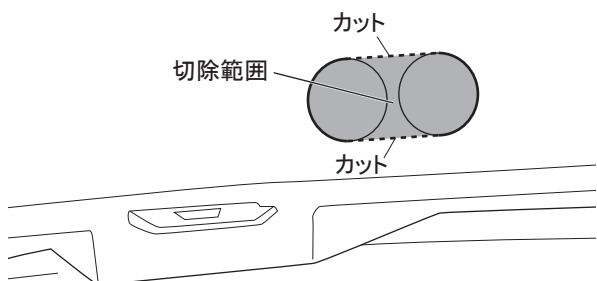


[拡大図]



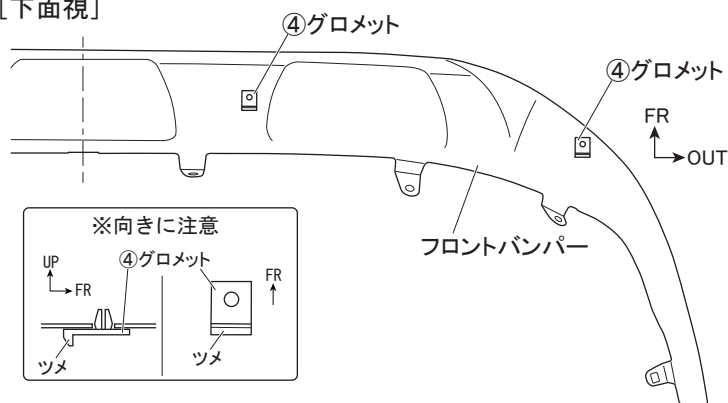
13. 左図のようにフロントバンパー裏面のツメ穴端末を基準に図示寸法で計測し、φ23の穴をホールソーであける。(左右各2ヶ所)

14



16

[下面視]



14. $\phi 23$ 穴の上下端末を結ぶようにカットし、長穴形状に切除加工する。(左右各1ヶ所)

15. 加工穴周囲のバリを除去する。
(左右各1ヶ所)

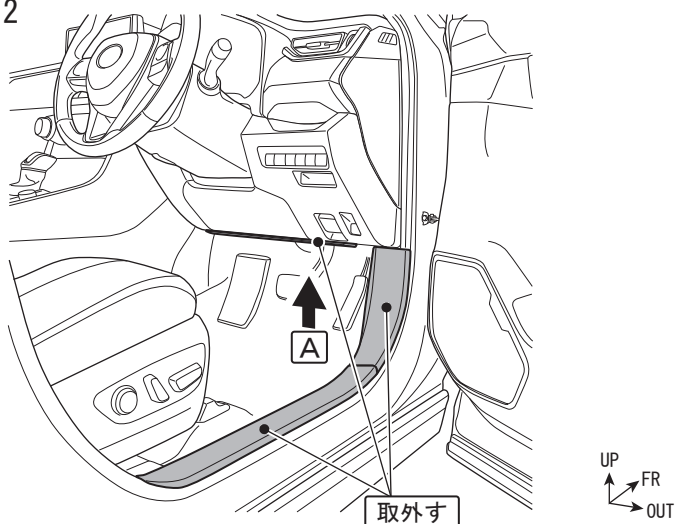
16. フロントバンパー下面の $\phi 10$ 加工穴に④グロメットを取り付ける。(左右各2ヶ所)

**注意**

※グロメットは車両進行方向に向けて取り付けてください。

(2) 配線作業

1、2



1. 修理書に従い、運転席側の図示内装パネルを取り外す。(3ヶ所)

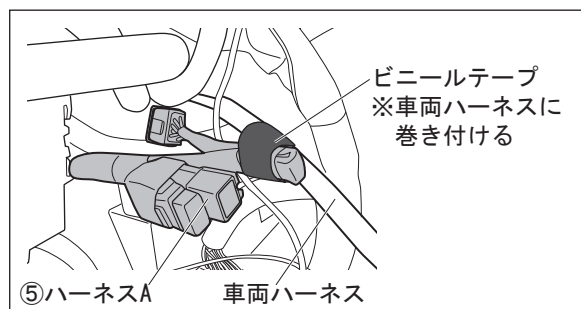
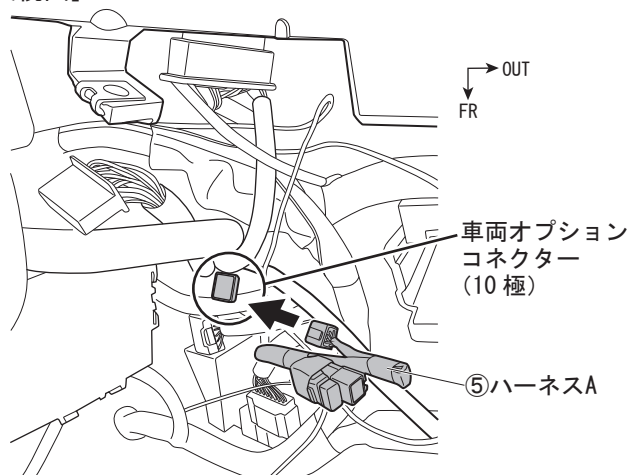
**注意**

※取り外した車両部品およびビス類、クリップ類は再利用しますので紛失しないよう、ご注意ください。

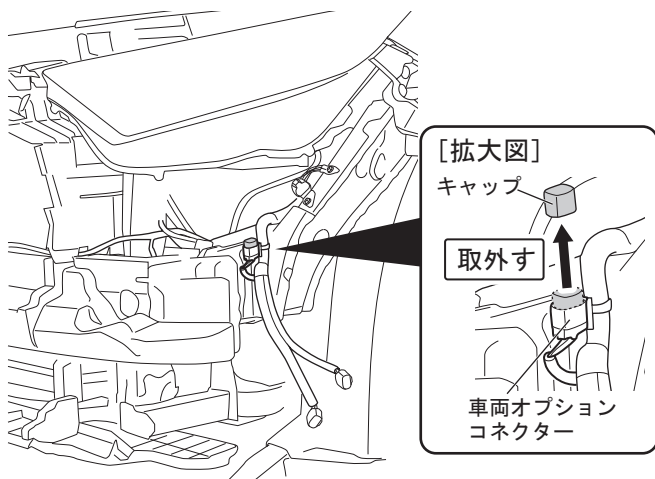
2. フロア側から覗き込む状態で車両オプションコネクタ (10極) に⑤ハーネスAのコネクタを接続し、車両ハーネスにビニールテープで固定する。(A矢視図参照)

3. 修理書に従い、2-1で取り外した内装パネル (3ヶ所) を元に戻す。

[A矢視図]

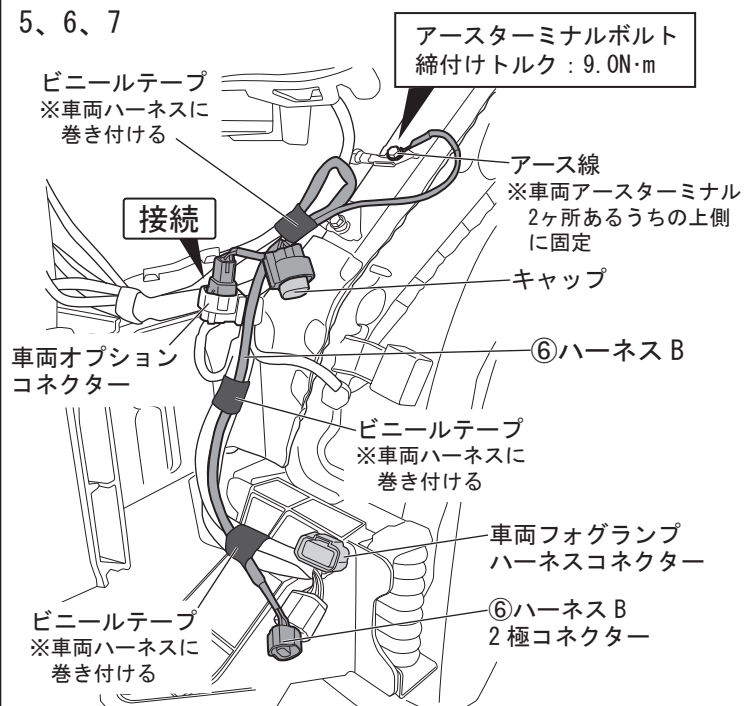


4



4. 車両オプションコネクタのキャップを外し、
⑥ハーネスBのコネクタを接続する。

5、6、7



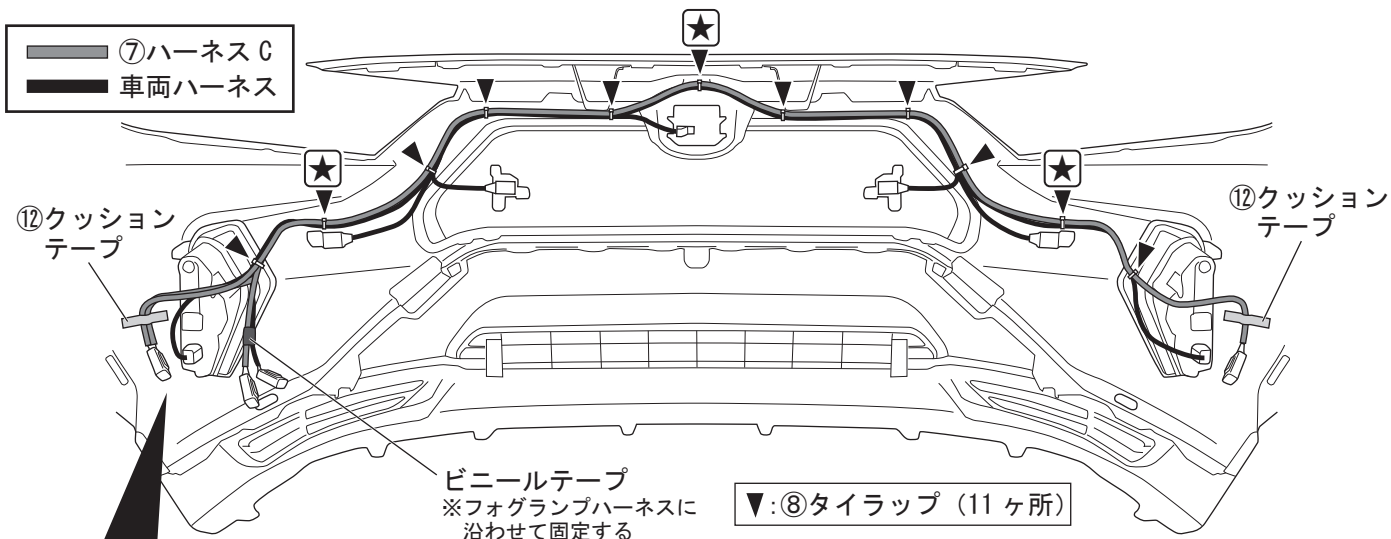
5. 2-4で取り外したキャップを⑥ハーネスBのコネクタに取り付ける。
6. ⑥ハーネスBのアース端子を車両アースターミナル（2ヶ所あるうちの上側に固定する。
7. ⑥ハーネスBを車両ハーネスに沿わせ、車両フォグランプハーネスコネクタと⑥ハーネスBの2極コネクタが同位置になるよう調整し、車両ハーネスにビニールテープで固定する。（ビニールテープ固定 3ヶ所）

8. ⑦ハーネスCをフロントバンパー裏側の車両ハーネスに沿わせ、図示位置に⑧タイラップ、⑨タイラップベース、⑫クッションテープ（半分にカットして使用）、ビニールテープで固定する。

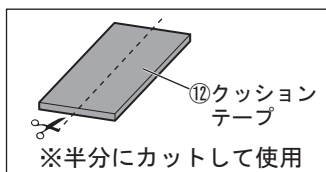
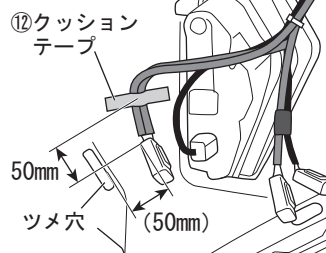
⚠注意

※タイラップ固定する際は、車両ハーネスのハーネスクランプに固定してください。
下図★印 3ヶ所は、ハーネスクランプが無い場合があります。その場合は、タイラップベースを貼り付け固定してください。
また、タイラップベースおよびクッション貼り付け部は必ず脱脂洗浄してください。

[フロントバンパー裏面視]



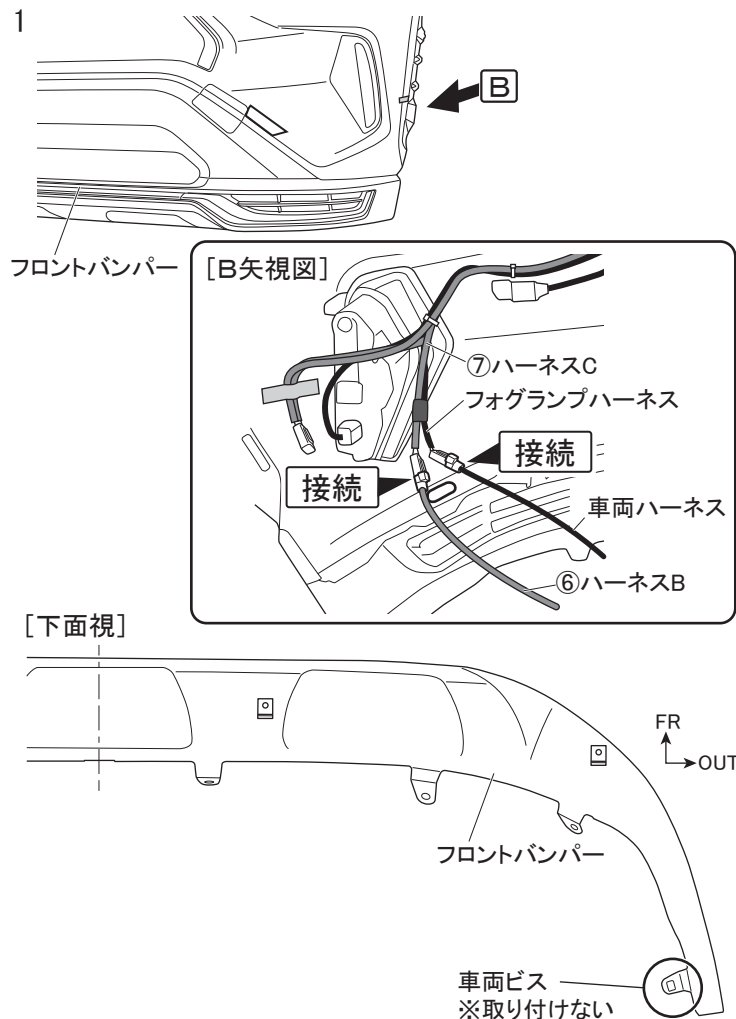
[拡大図]



⑦ハーネスCのコネクター根元がツメ穴の中心になるよう位置決めして50mm上方に⑫クッションテープで固定する。(RH側も同様)

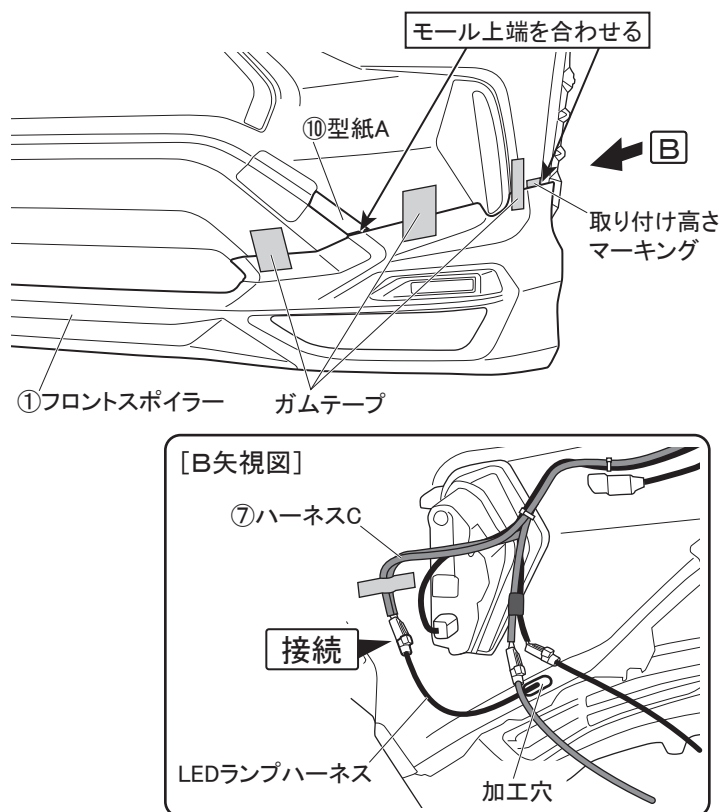
(3) フロントスポイラーの取り付け

1



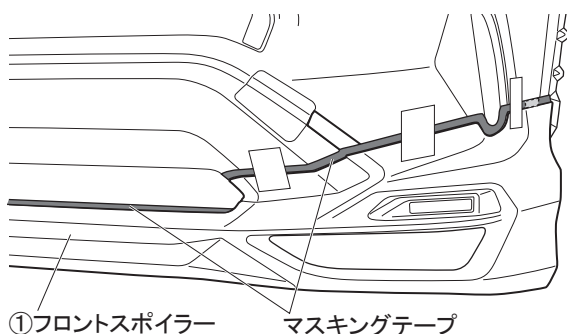
1. 修理書に従い、フロントバンパーを車両に復元する。
その際に⑥ハーネスBと⑦ハーネスCのコネクター、車両フォグランプハーネスコネクターと車両ハーネスコネクターを接続する。
(B矢視図参照)
また、図示車両ビス（左右各1ヶ所）およびフロントフェンダーライナー、オーバーフェンダーは取り付けない。
(下面視図参照)

2

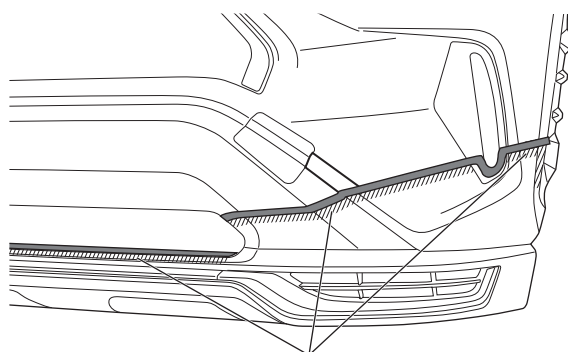


2. ①フロントスポイラーのLEDランプハーネスコネクターをフロントバンパー左右にあけた加工穴からフロントバンパー内側に引き込み、①フロントスポイラーを車両に仮あてし、⑩型紙A、側面のマスキングテープ（取り付け高さマーキング）に①フロントスポイラーのモール上端を合わせ、ガムテープ等で仮固定する。
3. フロントフェンダーライナーをめくりながら、⑦ハーネスCコネクターとLEDランプコネクターを接続する。（B矢視図参照）
4. バッテリーのマイナス端子を接続する。
5. イグニッションをONにして①フロントスポイラーのLEDランプの点灯を確認する。

7

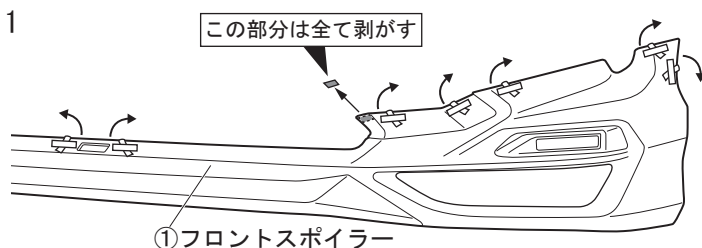


9



脱脂・⑬PACプライマー N-200塗布範囲
(斜線部 約30mm均等幅)

11



6. バッテリーの(一)端子を取り外す。

7. ①フロントスポイラー端末(モール貼り付け部はモール上端)に合わせてフロントバンパーにマスキングテープを貼り付ける。

8. ①フロントスポイラー裏側のLEDランプコネクターを外し、①フロントスポイラーを取り外す。

9. フロントバンパーの両面テープ貼り付け面を脱脂して⑬PACプライマー N-200を塗布する。

⚠ 注意

PACプライマーN-200の使用について

※塗装面を黄変させますので、マスキングを行いはみ出さないようにし、万が一はみ出した場合はアルコール等で確実に拭き取ってください。

※塗布後は常温で10分以上放置し、乾燥させてから作業に入ってください。

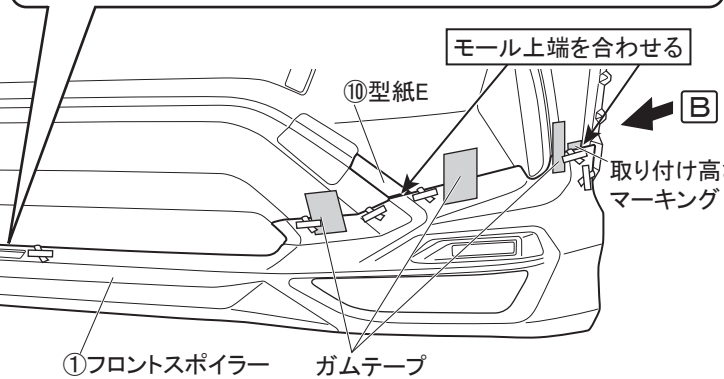
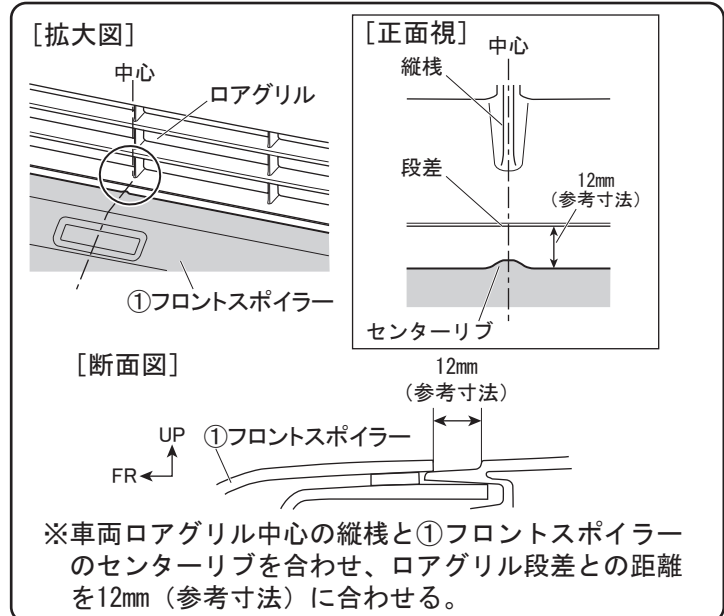
※ボディーコートが処理されている車両はマスキングをして両面テープ貼り付け面を塗装用コンパウンドでコーティングを除去してください。

10. マスキングテープを剥がす。

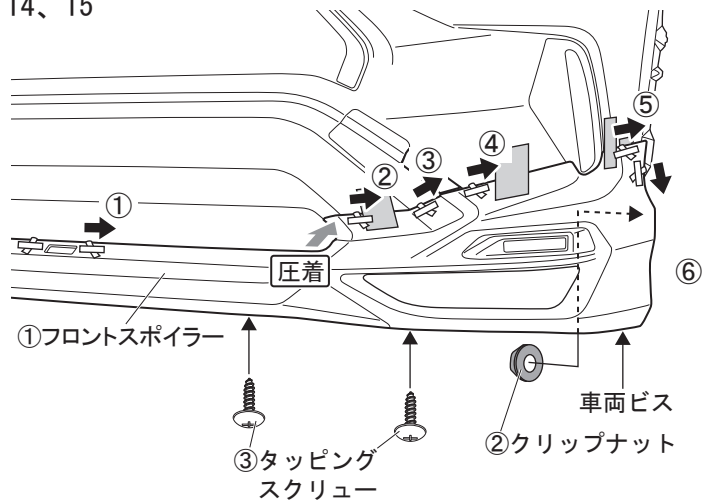
※⑩型紙Aおよび、側面の取り付け高さマーキングは残しておく。

11. 両面テープの離型紙をめくり、①フロントスポイラー表面に折り返してマスキングテープで固定する。

12、13



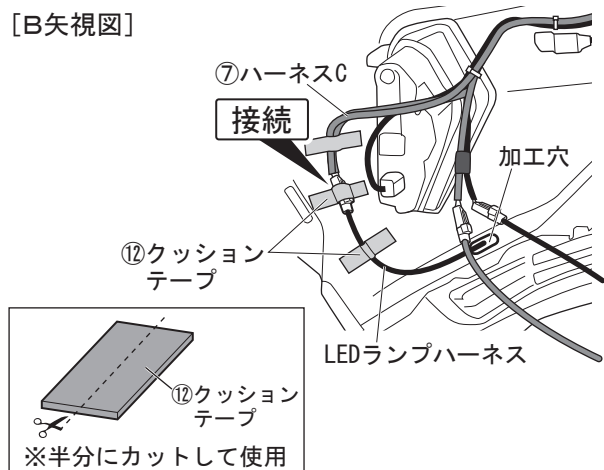
14、15



12. ①フロントスポイラーのLEDランプハーネスコネクターをフロントバンパー左右にあげた加工穴からフロントバンパー内側に引き込み、①フロントスポイラー中心部の位置を確認しながら仮あてし（拡大図参照）、⑩型紙A、側面のマスキングテープ（取り付け高さマーキング）に①フロントスポイラーのモール上端を合わせ、ガムテープ等で仮固定する。

13. フロントフェンダーライナーをめくりながら、⑦ハーネスCコネクターとLEDランプコネクターを接続し、LEDランプハーネスの余長およびコネクター嵌合部をクッションテープで固定する。（B矢視図参照）

[B矢視図]



14. ①フロントスポイラー下面を③タッピングスクリュー、車両ビスで仮締めし、側面をフロントバンパー内側から②クリップナットを仮締めする。

15. ①フロントスポイラー中心部の位置を確認し（拡大図参照）、左図の順番で左右交互に離型紙を引き抜き、49N（5kgf）以上の力で圧着する。

注意

必ず指定順番にて左右交互に離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

16. ①フロントスポイラー側面の②クリップナット、下面の③タッピングスクリュー、車両ビスを本締めし、フロントフェンダーライナー、オーバーフェンダーを元に戻す。

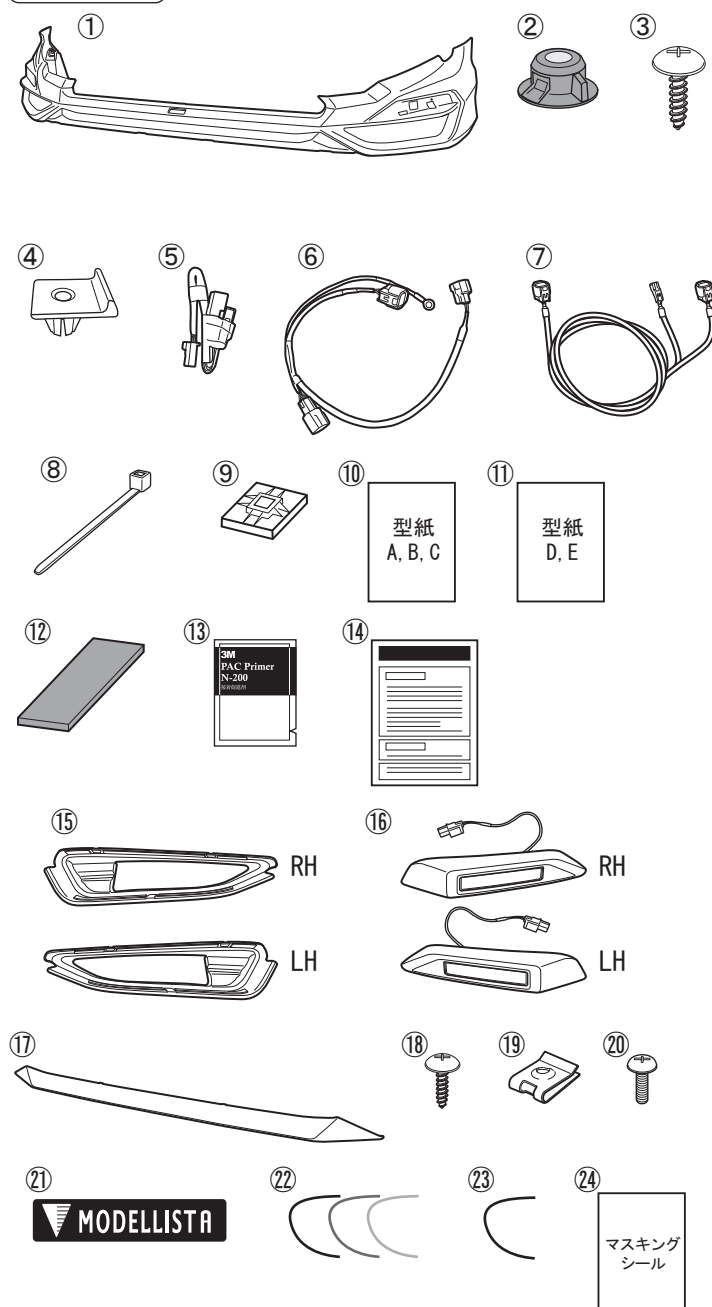
17. ⑩型紙Aおよび、取り付け高さマーキングを剥がす。

18. 取付けがしっかりと行われているか確認し、両面テープ貼り付け部を再圧着する。

19. バッテリーの（－）端子を取り付ける。

フロントスポイラー (D2531-63910) 素地品の塗装手順 (MSD41-42008)

構成部品



No.	品 名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	タッピングスクリュー (6×16)	4
④	グロメット	4
⑤	ハーネスA (室内用)	1
⑥	ハーネスB (エンジンルーム用)	1
⑦	ハーネスC (LED接続用)	1
⑧	タイラップ	1 1
⑨	タイラップベース	3
⑩	型紙A、B、C (RH/LH)	1
⑪	型紙D、E (RH/LH)	1
⑫	クッションテープ	3
⑬	PACプライマー N-200	1
⑭	取付要領書	1
⑮	ダクト (RH/LH)	各 1
⑯	LEDランプ (RH/LH)	各 1
⑰	メッキガーニッシュ	1
⑱	タッピングスクリュー (5×14)	4
⑲	スピードナット	4
⑳	トラスビス (M5×10)	2
㉑	モデルスタエンブレム	1
㉒	I型モール (ブラック/グレー/ライトグレー)	各 1
㉓	L型モール	1
㉔	マスキングシール (RH/LH)	各 1

㉒I型モール推奨使用色

色名称 <色記号>	モール色
ホワイトパールクリスタルシャイン <070>	ライトグレー
シルバーメタリック <1D6>	グレー
グレーメタリック <1G3>	ブラック
アティチュードブラックマイカ <218>	ブラック
エモーションナルレッドⅡ <3U5>	ブラック
ダークブルーマイカ <8X8>	ブラック
ブラチナホワイトパールマイカ <089>	ライトグレー

①塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行ってください。
2. 両面テープの幅に合わせてマスキングしてください。
3. 樹脂プレート（左右各1ヶ所）、ブラケット（左右各1ヶ所）をマスキングしてください。
4. プライマー塗装を行ってください。
5. 先にボディ色で塗装し、②④マスキングシールを使用してアティチュードブラックマイカ〈218〉で塗り分け塗装してください。

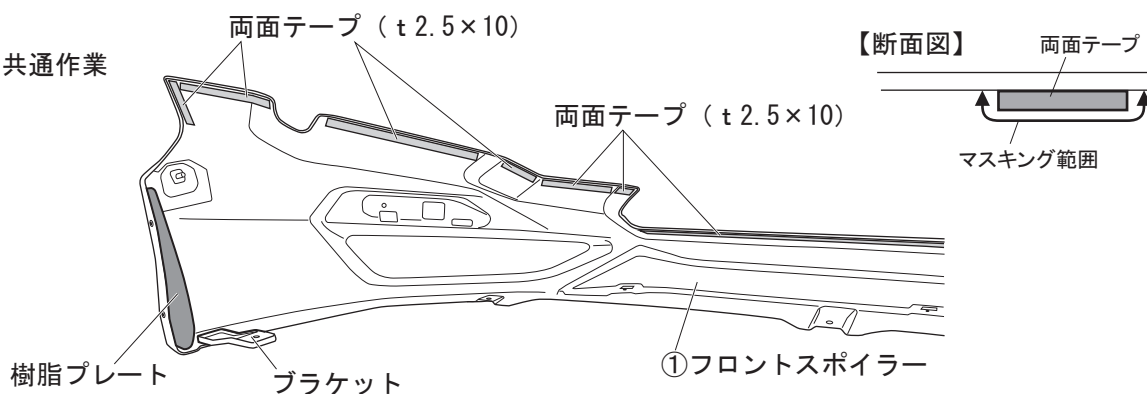
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させてください。

変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

[裏面視]

※LH図示 左右共通作業

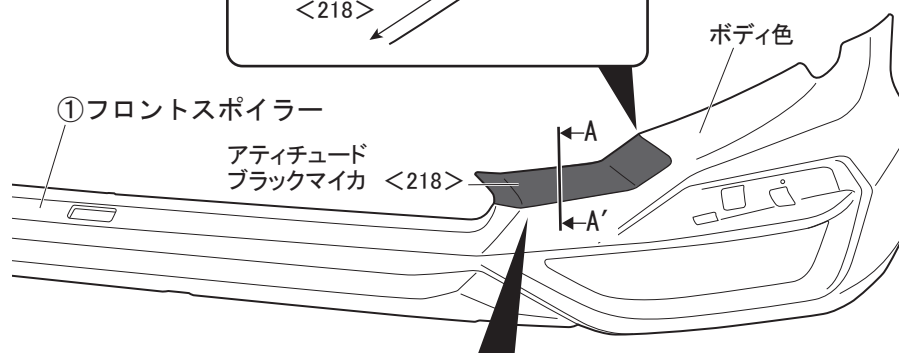


[上面視]

アティチュード
ブラックマイカ
〈218〉

R中央

ボディ色



[A-A' 断面図]

アティチュード
ブラックマイカ
〈218〉

R止まり

ボディ色



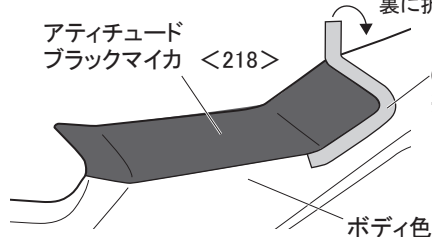
[拡大図]

アティチュード
ブラックマイカ 〈218〉

余った部分は
裏に折り返す

②④マスキングシール
※形状に合わせてボディ色
部分に貼り付ける

ボディ色



アドバイス

ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手 #600 以上で完了してください。

■ 補修キット両面テープ貼り付け

補修キットを使用してフロントスポイラーの再取付を行なう際は、図を参考に両面テープを選択し貼り付けてください。

②モール、エンブレムの貼り付け作業

1. 塗装終了後、②イ型モール、③L型モール貼り付け部を脱脂し、⑬PACプライマー N-200を塗布してください。⑬PACプライマー N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させてください。



アドバイス

PACプライマー N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。

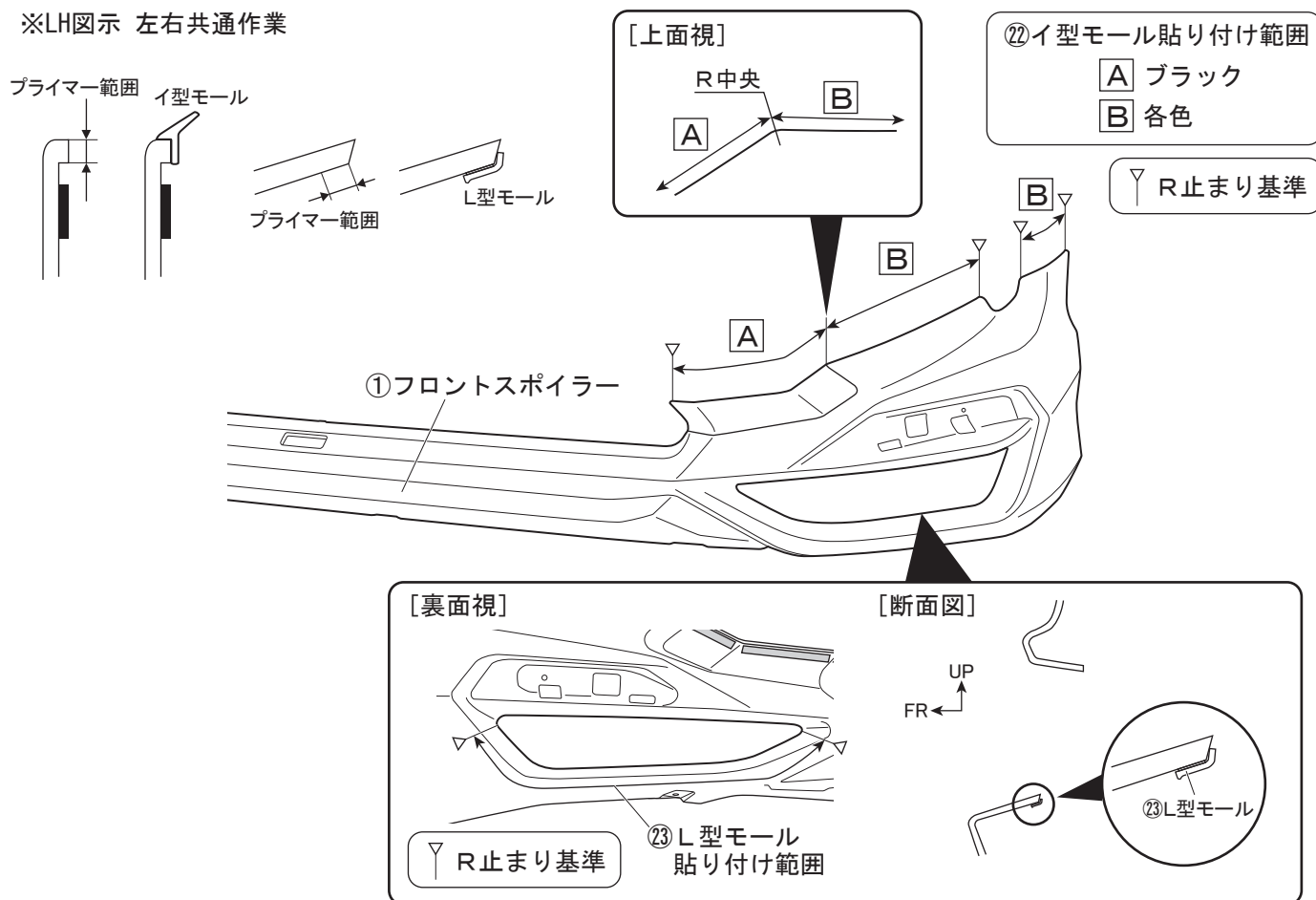
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

PACプライマー N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取ってください。

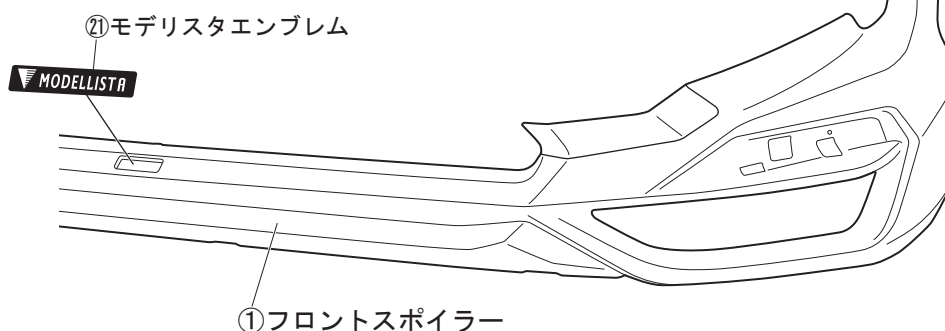
2. 下図の位置に②イ型モール、③L型モールの貼り付けてください。

②イ型モール、③L型モールの貼り付ける際に追従しにくい箇所は貼り付け面に切込みを入れてください。

※LH図示 左右共通作業



3. ①フロントスポイラー中央のエンブレム取り付け部を洗浄脱脂してから⑳モデリスタエンブレムを貼り付けてください。



③ダクト取り付け作業

- ①フロントスポイラーの⑮ダクト両面テープ貼り付け部を脱脂して⑬PACプライマー N-200を塗布してください（断面図参照）



アドバイス

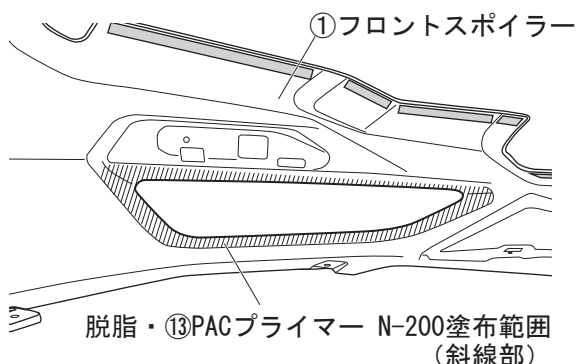
PACプライマー N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。

揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

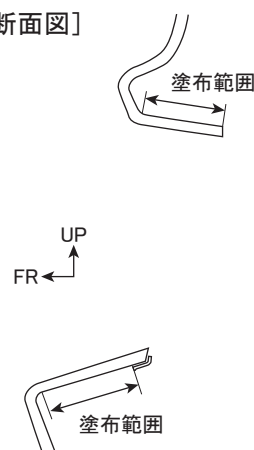
PACプライマー N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取ってください。

※LH図示 左右共通作業

〔裏面視〕



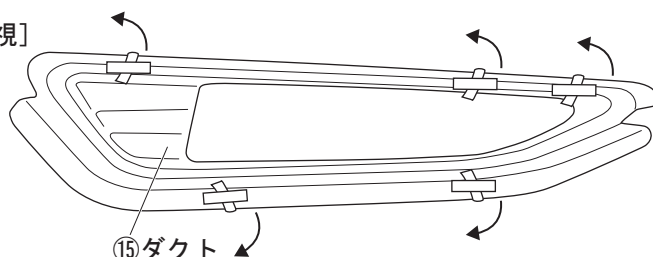
〔断面図〕



- ⑮ダクトの両面テープの離型紙をめくり、裏面に折り返してマスキングテープで固定してください。

※LH図示 左右共通作業

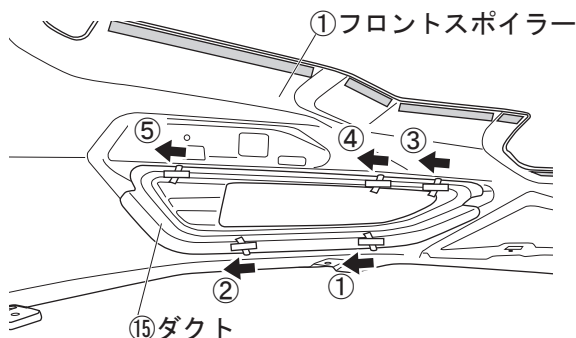
〔裏面視〕



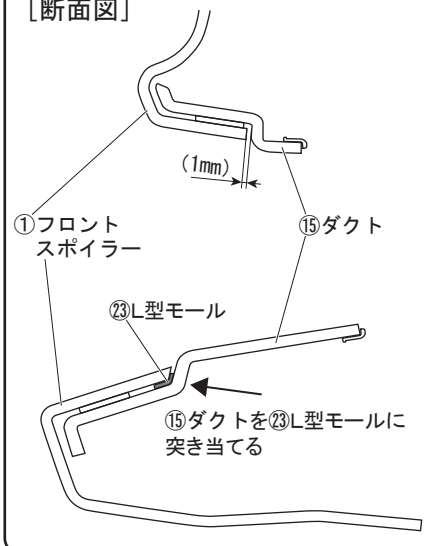
- ①フロントスポイラー左右開口部裏側に⑮ダクトを仮あてし、形状に合わせて押し当てながら取り付け位置、各部の隙を確認し、下図の順番に離型紙を引き抜き、49N（5kgf）以上の力で圧着してください。

※LH図示 左右共通作業

〔裏面視〕



〔断面図〕



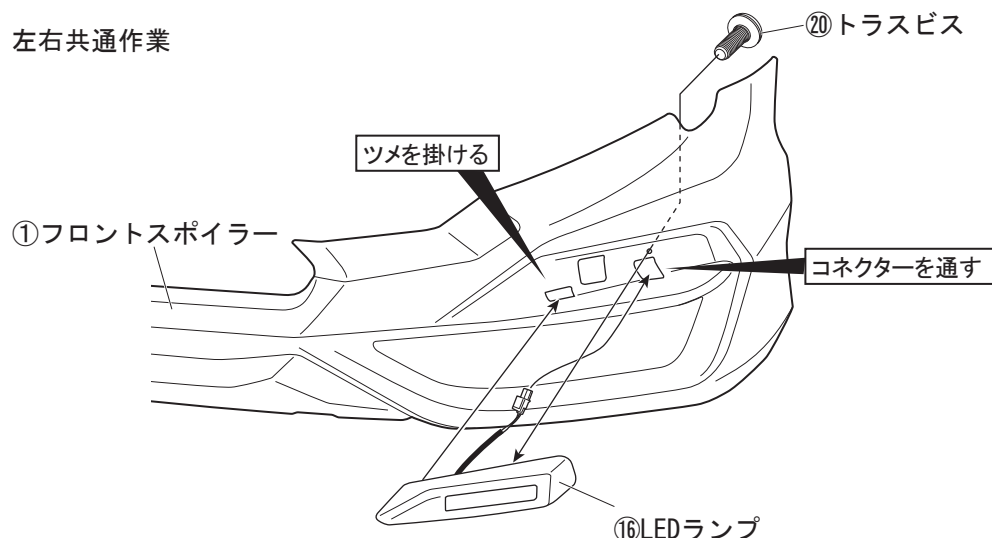
注意

必ず指定順番にて左右交互に離型紙を引き抜いてください。
順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

④LED ランプ、メッキガーニッシュ取り付け作業

- ①フロントスポイラー前側から⑬LEDランプのツメを穴に掛けながら仮あてし、裏側から⑳トラスビスで仮締めし、取り付け位置、各部の隙を確認して㉑トラスビスを本締めしてください。

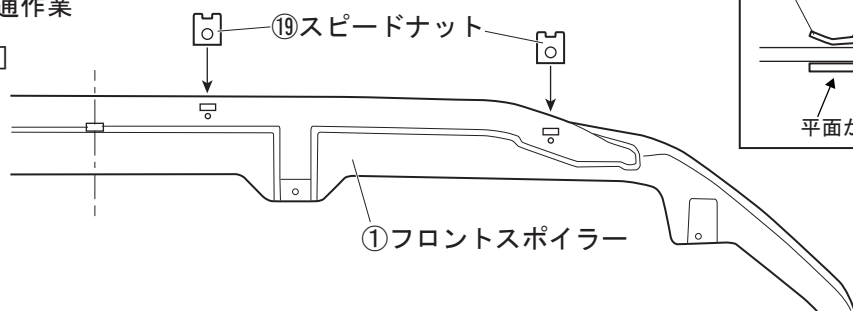
※LH図示 左右共通作業



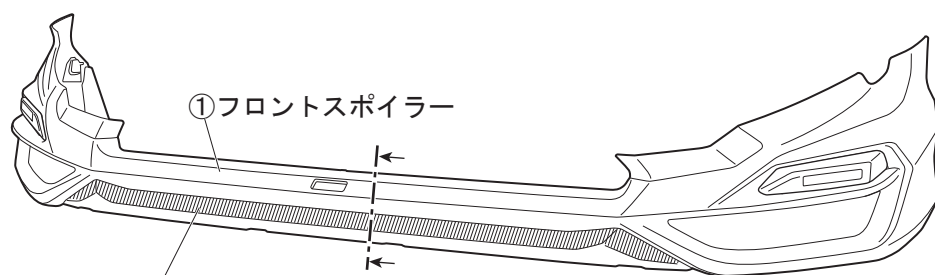
- ①フロントスポイラー下面の穴位置に合わせて⑲スピードナットを取り付けてください。(4ヶ所)

※LH図示 左右共通作業

[下面視]



- ①フロントスポイラーの⑰メッキガーニッシュ両面テープ貼り付け部を脱脂し、⑬PACプライマー N-200を塗布してください。



[プライマー塗布範囲断面図]



脱脂・⑬PACプライマー N-200塗布範囲
(斜線部)



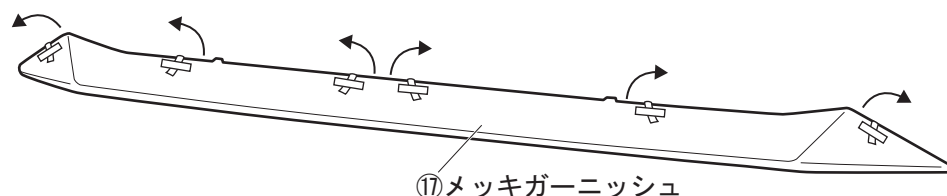
アドバイス

PACプライマー N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。

揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

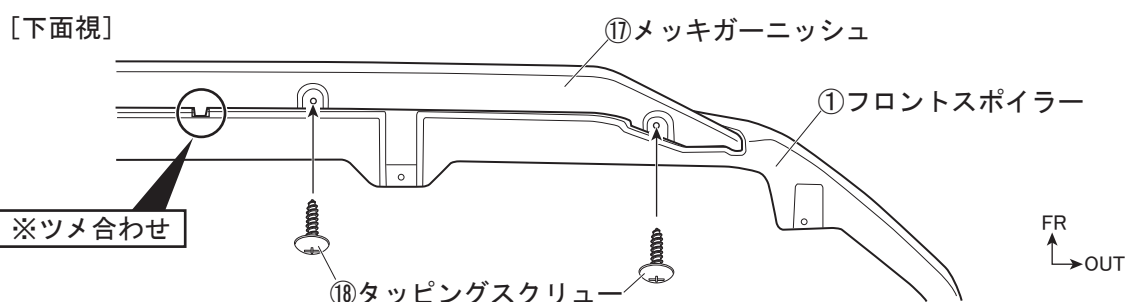
PACプライマー N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取ってください。

4. ⑰メッキガーニッシュの両面テープの離型紙をめくり、表面に折り返してマスキングテープで固定してください。（左右各3ヶ所）

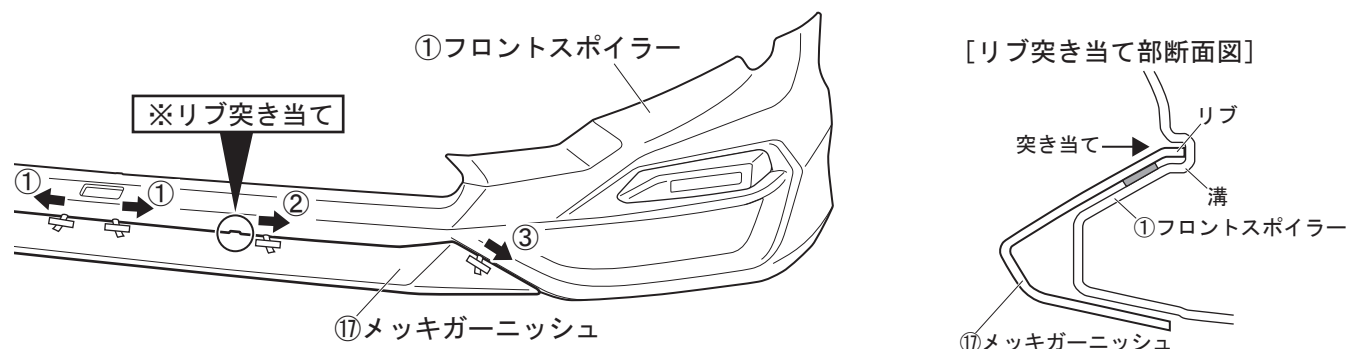


5. ①フロントスポイラー下面の中央の穴に⑰メッキガーニッシュのツメを合わせ、下面の穴位置を合わせて⑱タッピングスクリューを仮締めしてください。（左右各2ヶ所）

※LH図示 左右共通作業



6. ⑰メッキガーニッシュのリブ2ヶ所①フロントスポイラーの溝の奥に突き当て、各部の隙を確認し、下図の順番に離型紙を引き抜き、49N（5kgf）以上の力で圧着してください。



注意

必ず指定順番にて左右交互に離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

7. 取り付け位置、各部の隙を確認して⑱タッピングスクリューを本締めしてください。（左右各2ヶ所）

D2531-63910 / MSD41-42007/08 (A00)

